

カプセル技術で特許権を取得 ソフトカプセルのさらなる品質向上に寄与

株式会社日本予防医学研究所（本社：静岡県静岡市）は、平成28年8月12日、「ゼラチンカプセルおよび該ゼラチンカプセルの製造方法」(特許第5984275号)において特許権を取得しました。

【概要】

サプリメントの剤型で定番となっているソフトカプセルは、オイルなどの液体やペースト状の内容物を皮膜で包み、楕円体など任意の形状に圧着成型されます。その皮膜は、主に牛や豚、魚由来のゼラチンを用いています。

このたびの特許は、ゼラチン皮膜を用いたソフトカプセルの品質向上に寄与する技術となります。

ゼラチンは長い食経験や食品加工での利用の歴史があり、十分な安全性が確認されています。また、ゼラチン

は非常に強力な皮膜形成能を有しており、カプセル皮膜として内容物の漏れだしや酸化、変質を防ぐことができます。一方で、ゼラチン皮膜は温度や湿度により軟化する性質があり、保管条件によってはカプセルの変形や付着、破損、それらに伴う内容物の漏れ等が発生してしまうリスクがありました。

新しく発明された技術ではそれらリスクを改善し、お客様の商品の品質を守ることが可能となります。

当社グループは、独自の技術開発を今後も継続して行い、他社との差別化を図ってまいります。

なお、この技術を使用したサプリメントは、当社グループ（株）エーエフシーの直営店（全国百貨店内）にて、すでに販売しています。

【特許概要】

特許番号：特許第5984275号

発明の名称：ゼラチンカプセルおよび該ゼラチンカプセルの製造方法

登録日：平成28年8月12日



平成27年11月発売
「AFC スーパーオメガ3」

【問合せ先】

報道関係者各位 (株)AFC-HDアムスライフサイエンス 広報IR TEL 054-281-5238 FAX 054-281-5139
〒422-8027 静岡市駿河区豊田3-6-36 メール ir-ams@ams-life.com